



平成25年9月25日

文部科学省「研究大学強化促進事業」の支援対象機関に選定

<概要>

岡山大学は、文部科学省「研究大学強化促進事業」の支援対象機関に選定されました。本事業は、大学等における研究戦略や知財管理等を担う研究マネジメント人材群の確保・活用や集中的な研究環境改革を組み合わせた研究力強化の取組を支援する事業で、本年度から10年間実施されます。本学は、強みの研究分野である「物理学」及び「基礎生命科学」分野の研究拠点を軸に研究特区「グローバル最先端異分野融合研究機構」を新設し重点支援を行うとともに、リサーチ・アドミニストレーター（URA）の増強、国際共同研究の推進、産業界との大型連携の強化に向けた革新的な研究環境の改革に取組み、当該分野で日本の研究活動の牽引大学になることを目指します。

文部科学省は、平成25年8月6日に「研究大学強化促進事業」の対象機関として本学を含む22の大学及び大学共同利用機関法人を選定し発表しました。本事業は、近年における我が国の論文数等の国際的シェアが相対的に低下傾向にあり、大学等における研究体制・研究環境の改善や、URA（リサーチ・アドミニストレーター）の確保・活用等の研究マネジメント改革などによる国際競争力の向上が喫緊の課題であることに対応するもので、本年度から10年間実施されます。選定は、研究活動の指標に基づきノミネートされた大学および機関法人が立案した研究力強化実現構想の審査を経て上位22機関が「研究大学」として機能強化するべく選定され、岡山大学は年間2億円の支援が受けられることになりました。

本学では、文部科学省科学技術・学術政策研究所（NISTEP）が昨年8月に出した各大学における分野別の研究力に関する「研究論文に着目した日本の大学ベンチマーキング2011」で、強みの研究分野であるとされた「物理学」及び「基礎生命科学」を中心として、「世界で量（論文数）・質（相対被引用度）ともに存在感を示し、日本の研究活動の牽引大学になること」を目指します。本事業ではURA（リサーチ・アドミニストレーター）の確保が主要な柱とされていますが、本学では昨年度より、執行部の研究ブレーンであり研究推進役と位置づけたURAを設置しており、本事業の検討も関連の研究部門、事務部門と協力し行ってきました。

本事業では、経営資源を集中投入する研究特区の創設、URAの増員、国際共同研究の推進、広報活動の戦略的強化、施策効果のタイムリーな計測などの実施により、これまでに進めてきた研究改革をさらに推し進め、制度改革を含む革新的な研究環境改革に取り組めます。

<お問い合わせ先>

岡山大学教育研究プログラム戦略本部
戦略的プログラム支援ユニット
(URA執務室)
(電話番号) 086-251-8919